

2022年8月15日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア イ ス タ イ ル  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 吉 松 徹 郎  
(コード番号：3660 東証プライム)  
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 菅 原 敬  
(TEL. 03-6161-3660)

**連結決算における法人税等調整額（益）の計上並びに  
個別決算における営業外収益・営業外費用の計上に関するお知らせ**

当社は、2022年6月期連結会計年度（2021年7月～2022年6月）において、下記のとおり連結決算における法人税等調整額（益）並びに、個別決算における営業外収益・営業外費用を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結決算における法人税等調整額の計上について

当社は、2022年6月期第4四半期会計期間において、現時点における将来の課税所得を見積もり、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、回収が見込まれる部分について、法人税等調整額（益）238百万円を計上いたしました。

2. 個別決算における営業外収益（為替差益）の計上について

当社は、当年度個別決算において、為替相場の変動に伴い、為替差益228百万円を営業外収益に計上いたしました。

3. 個別決算における営業外費用（貸倒引当金繰入額）の計上について

当社は、第3四半期累計期間までに計上したistyle Retail (Hong Kong) Co., Limitedに対する貸付金の貸倒引当金繰入額331百万円に加え、財政状況など債権の回収可能性を考慮した結果、第4四半期会計期間でistyle Retail (HongKong) Co., Limited等の連結子会社に対して貸倒引当金繰入額の追加計上を行い、2022年6月期の合計で493百万円の貸倒引当金繰入額を営業外費用に計上いたしました。

4. 業績に与える影響

上記1.が業績に与える影響につきましては、本日公表の「2022年6月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。上記2.の個別決算に与える影響については前述の通りですが、連結決算においては為替差損133百万円として営業外費用に計上しております。

なお、上記3.については連結決算において消去されるため、連結損益への影響はありません。

以上